



新井宿だより6月号

令和元年6月3日発行
発行元 ナーサリー新井宿

Words For Four Seasons(四季のことば)



新年度が始まり、2ヶ月が経ちました。子ども達は、園生活にも慣れ同じクラスの保育士や友達と関わって、楽しそうに遊んだり、給食を食べたりする姿があちこちから見られ、保育園の中は笑い声に溢れています。

雨の多いこの季節は外遊びが十分にできず、気分がうっとうしくなりがちです。室内遊びを変化と工夫で楽しく過ごしたいと思います。また梅雨の晴れ間には、戸外遊びを満喫させてあげたいと思います。

園長 三浦

行事予定



3日(月)～11日(火) 個人面談(4歳児)

10日(月) 歯科健診【9:00～ホール等】(0～5歳児)

11日(火) 2園交流【10:00～入新井保育園】(5歳児) ※雨天の場合12日(水)

18日(火)～21日(金) 保育参観(参加) Week(0～5歳児)

18日(火) 英語教室【9:45～各保育室】(3～5歳児)

19日(水) サッカー教室【9:45～北側園庭】(5歳児)

24日(月)～7/2日(火) 個人面談(3歳児)

25日(火) 0歳児健診【14:30～引渡室】0歳児

クッキング【10:00～保育室】5歳児

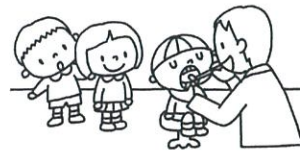
26日(水) 避難訓練(0～5歳児)

28日(金) 誕生会【9:50～ホール】(0～5歳児)

給食試食会【11:30～12:30頃】前日まで事前申込が必要です。(1食220円)

29日(土) 保護者会【8:30～れんげ・つつじ組】【9:45～たんぽぽ・あじさい組】

【11:00～すみれ・ばら組】(詳細は配布済み)



お誕生日おめでとう

【0歳児 れんげ組】

くどう さん、なかじま さん、さの さん

【1歳児 たんぽぽ組】

たかい さん

【2歳児 すみれ組】

ふじたに さん、いしだ さん

【3歳児 ばら組】

すずき さん、たなか さん

【4歳児 つつじ組】

こうち さん、のろ さん

【5歳児 あじさい組】

やました さん、おおほり さん、さかい さん



ご理解とご協力をお願いします



【汗ふきタオルについて】

汗をかいたり、汚れたりすることが多くなります。汗ふき用タオルを1枚お願いします。大きさは、ハンドタオルでもフェイスタオルでも構いません。忘れずに記名して毎日お持ちください。

【歯科健診について】

10日（金）に園医である立石歯科医院の立石先生による歯科健診を行います。検診は朝9：00より行います。朝食後の歯みがきを忘れないようお願いします。また、健診時間に遅れないように登園してください。※乳児クラス（れんげ・たんぽぽ・すみれ組）は、8時45分までに登園してください。

【保育参加（参観）Weekについて】

先日配布いたしましたプリントの通り、保育参観（加）Weekを予定しています。（詳細は配布済み）

【プール開きについて】

いよいよ、子ども達の大好きなプール活動が始まります。毎朝しっかりとお子様の健康状態を把握した上で、プールカードへの入水の有無のご記入をお願いします。

注意：プールカードに入水の記入がない場合は、プールに入れませんので、予めご了承下さい。

【ICタグ・ICカードについて】

ICタグ、ICカードで登降園時間を管理しております。必ずICタグは鞆につけてください。また、お迎え時は、必ずICカードをかざしてください。ご協力をお願いします。なお、ICカード、ICタグは貸出品です。紛失・破損しないよう管理をお願いします。

【登降園時について】

登降園時、お子様一人で園外へ出ていくと大変危険です。お子様の姿をよく確認し、一緒に登降園されますようお願いいたします。また、正門付近は駐輪している自転車が多く、接触等により事故やケガに合う可能性があります。お子様の安全に十分にご配慮ください。（必ずヘルメットの装着もお願いします。）

【熱中症予防・対策について】

①水分補給を必ず行う。喉は乾いていなくとも、飲むように伝えます。

②日陰で遊ぶ。熱中症の危険がある炎天下での戶外遊びや散歩は行いません。直射日光が頭上に直撃しないよう、帽子をかぶって遊びます。

③水あそび、ミストシャワー、プールを楽しむ。遊びながら熱中症対策を行います。

④空調管理はしっかりと行う。湿度計と温度計を見て、こまめに空調管理を行います。

～もし熱中症の症状が現れたら～

①熱中症の症状が現れたら、子どもの体を冷やします。空調のきいた室内に移動させ、衣類を緩め、頭や首、脇などを冷たいタオルや保冷剤などで冷やします。

②水分補給をします。水分補給をさせる際は、経口補水液（アクアソリタ）を飲ませます。汗をかくと水分だけでなく、塩分も一緒に失われます。水分と塩分を効率的に摂取させます。

③保護者への連絡をします。重症だと思ふ場合は、速やかに救急車を呼ぶようにします。

☆ご家庭での熱中症予防について☆

熱中症は気温・湿度といった環境条件だけでなく、体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。暑さに対して重要な働きをする汗は、血液中の水分と塩分から作られます。脱水状態や食事抜きといった万全な状態でない体調のままに暑い環境に行くことは非常に危険であり、疲れや睡眠不足は体調を崩す原因となります。

ご家庭におかれましても、食事・睡眠を十分にとり、こまめな水分補給を行うとともに、外出時の暑さ対策と体調の管理にご留意いただきますようお願いいたします。